

# 進路だより



第5号 令和6年11月29日発行  
静岡県立浜松みをつくし特別支援学校  
進路指導課

## 御家庭での『キャリアパスポート』の取り組みはいかがですか。

進路だより第2号でもお願いしましたが、御家庭での『キャリアパスポート』（日々の目標）への取り組みはいかがでしょうか。

夢や目標はあるけれど、生活の中で毎日取り組むことは簡単ではありませんね。また、将来の生活をイメージしながら目の前の目標に取り組むことも、結び付けにくいものです。

そんな中で、どんなふうに考え、どうやって取り組めばいいのか、少しでも御紹介させていただきます。

## 「キャリアパスポート」って、どうやって考えればいいの？

◎「将来、お店（スーパー、ドラッグストア等）で働けたらいいな。」とされている方へ：

まずは、**あいさつができること**が大切です。元気にあいさつができれば素晴らしいことですが、恥ずかしがり屋で苦手な人はたくさんいます。そんな人は、軽く頭を下げるだけでも相手に気持ちが伝わります。相手と目線を合わせられたら、さらにいいことですが、これって、なかなかできることではありません。まずは、**家族の中で挑戦してみましょ**う。その次は、学校のクラスメイトや先生にも挑戦してみましょう。少しずつあいさつをする相手を増やしていくことが社会自立の第一歩です。

◎「将来、モノづくりの工場で働けたらいいな」とされている方へ：

モノづくりって、集中力があって器用じゃないとダメと考えがちですが、難しい仕事はできなくても、材料や部品を運ぶ仕事、部品を包む仕事、仕事をする職場をきれいにする仕事など、工場にはたくさんの仕事があります。工場の仕事を幅広く考えたとき、何を頑張ればいいのかでしょう。たくさんの人たちと一緒に働く職場では、あいさつもとても大切なことですが、モノづくりの工場なので、**物を大切に扱えることが必要**になります。みなさんは、**家にある物を大切に扱えていますか**。家でのお手伝いの中で考えてみましょう。食事の前、食卓に箸や皿などを置きますが、あまり音を立てずに静かに置くとか、汁をこぼさないようにそっとお椀を置くとかも物を大切に扱うことの一つですね。また、毎日学校に持っていく水筒を帰宅した後、かばんから出したら、「ドンッ」と置かず静かにキッチンに置くことも大切に扱うことの始まりです。

◎「将来、（就労系の）福祉事業所を利用できたらいいな」と考えている方へ：

福祉事業所には、様々な活動がありますが、会社からお預かりをした資材の加工作業（内職）をしている事業所がたくさんあります。部品の箱詰めや組み付け作業、部品を包むシートの再利用のため、きれいに広げて重ねていく作業など様々な作業を行っています。また、事業所オリジナルの製品を作る自主生産作業を行っている事業所もあります。そんな事業所を利用するために、ご家庭でどんなことをすればいいのでしょうか。

例えば、**洗濯物をきれいに（端をそろえて）畳む**お手伝いができるようになると、将来、部品を包むシートの角をそろえて重ねることが簡単にできるようになるでしょう。

◎「将来、（生活自立系の）福祉事業所を利用できたらいいな」と考えている方へ：

福祉事業所には、余暇活動を主な活動としている事業所がありますが、好きなことを好きなときにできるわけではありません。多くの利用者さんがいる中で、折り合いを付けながら余暇を楽しむことになるでしょう。そんな事業所を利用するために、御家庭でどんなことをすればいいのでしょうか。

例えば、好きな動画を観るとき、家ではいつでも好きなタイミングで観ることができるかもしれませんが、福祉事業所では、順番を待ったり、他の人に譲ったりして、我慢をしなければいけない場面を経験することでしょう。そんなときのために、御家庭でも順番を守ったり、譲ったりする場面をつくってみてください。じゃんけんをして、順番を決めるのもいいかもしれませんね。負けたら快く順番を譲ることができたら、とても素敵なことですね。



## ※『自己満足』から『他者満足』へ

キャリアパスポート（小学部「がんばりシート」）で、実践してくださっている例を御紹介させていただきます。

### 【もくひょう：じぶんとパパとママのくつをかたづける】

自分のことを一生懸命に頑張ることは、とても素敵なことです。ただ、将来、社会で出ていき様々な人たちと出会い、社会生活を送っていくことになります。そうしたとき、自分のことだけ（自己満足）ではなく、周りにいる人たちが喜んでくれる（他者満足）ことを自分もうれしく感じられるようになるともっと素敵な社会生活になるかと思えます。

これからも、他者満足してもらえるような将来をイメージして、ちょっとしたことでいいので、日々の生活の中から挑戦できることを探してみてください。

## 第2回PTA進路講演会について

- ・日 時 令和6年12月2日（月）午前10時から11時10分まで
- ・場 所 浜松みをつくし特別支援学校 東ミーティングルーム（北棟5階）
- ・講 師 子育て支援事業「peaceful days」 森 亜矢子 氏  
（公認心理師・臨床心理士・学校心理士）

演 題 「子どもが将来笑って幸せに暮らしていけるために  
～ウェルビーイングを高めるために私達ができること～」

- ・教育の目的そのものである「ウェルビーイング」とは
- ・その子らしい豊かな人生を送るために、家庭でどのような事を心掛けていけばいいか
- ・新しい時代を生きる子ども達に、どのような力をつけていけばいいか

日 程

- 9:45～10:00 受 付
- 10:00～11:00 講 演
- 11:00～11:10 質疑応答

※ 参加の提出ができなかったけれど、都合が付き来れるようになった方等の参加も大丈夫です。ぜひ、多くの保護者の参加をお待ちしています。